



一般社団法人

JWMTO トピックス

Vol. 9

2017年8月11日発行

ヒトの未来を支えあうチカラ

1. 事務局からお知らせ
2. 活動報告
3. 会員だより
4. スポンサー様より



事務局からお知らせ

運 輸局より依頼のあった2018年度の車両購入補助金に関するアンケートですが、JWMTOからは46台の見通しで回答を提出しました。

2 017年度より、車両購入補助金申請の書式が変更されました。2017年度の補助金申請に関しては新しい書式の確認が取れ次第、申請する予定です。

2 017年4月～6月の会費をご請求致します。各加盟団体の担当者様には、手続きの程、宜しくお願い申し上げます。



活動報告

千葉県UDタクシー、福祉・介護タクシー車両導入補助金について

東京交通新聞において、千葉県議会の29年度の補正予算審議に車両購入の補助金として7000万円の予算が計上される、という記事が出ました。こちらは、昨年10月に千葉県庁の健康福祉指導課よりJWMTO事務局へ事前相談があった事から始まり、今年3月に民進党の野田剛彦県議会議員から意見書を議会に提出していただきました。意見書には、UDタクシーの購入補助だけでなく福祉・介護タクシーにも購入補助が受けられるように、という内容が盛り込まれ、制度創設の実現に向けて動き出しました。千葉県議会にて予算要求が承認されれば今年度より車両購入補助金が受けられるようになりますが、対象事業者は29年度の国土交通省への補助金申請をされている事業者のみとなるようです。千葉県議会で正式に承認されると、全国で初の地方自治体による福祉・介護タクシー事業者も含まれた車両購入補助金制度が創設されます。

タクシー業界が一丸となる為に

東京運輸支局の呼び掛けにより、東京運輸支局の会議室にて「地域公共交通確保維持改善事業」における、次年度からの地域公共交通協議会の開催方法の協議が行われました。下記4者による参加で、JWMTOからは関澤理事長と東谷理事が出席致しました。東京都内における地域公共交通協議会は、今年度まで福祉限定事業者は市区単位、一般タクシー側は都単位での協議会を開催しており、次年度より協議会の一本化を図りませんか？という内容の協議を行いました。今回の協議で概ね合意、となりましたが、東京都庁の担当部署と東タク協さんの合意が取れ次第、次年度より協議会の一本化が実現され、関東運輸局管内は一般タクシー協会との合同開催の統一化が進むようになります。今後は関東運輸局の協議会開催方法の事例を元に、地方運輸局の協議会開催方法の改正を進めていく予定です。

(一社) 東京ハイヤー・タクシー協会

(一社) 東京都個人タクシー協会

(一社) 日本福祉医療輸送機構

東京運輸支局 主席運輸企画専門官

【玉】 国土交通省の車両購入補助金制度の申請について

上記にもあるように、JWMTO では、協議会開催の設置要綱の変更を関東運輸局と近畿運輸局に提案しております。早ければ次年度より関東運輸局の方式が他の運輸局にも波及していくかと思われます。現在、日本福祉医療輸送機構に非加盟の任意団体にも 30 年度の事前調査の協力要請が行われているようですが、一部の地方自治体を除いて、国交省から通達を受けている団体以外の任意団体からの補助金申請における協議会開催要請は困難を極めるかと思われます。現在回答待ちとなっている 30 年度の補助金申請の事前調査に申し込みをしたとしても協議会の開催方法が変更になった場合は、事業者からの申請が通らない場合がありますので、予めご理解のほどお願い致します。

【玉】 国会議員への陳情活動等

7月4日、自民党の衆議院議員、今枝宗一郎氏の国会事務所に関澤理事長と東谷理事がご挨拶にうかがいました。今枝議員は現在、自民党の国土交通副会長を務められており、改めて自民党の福祉タクシー議員連盟の設立のお願いをしてみました。今枝議員は国土交通部会の前部長であった秋元司衆議院議員の下でも副会長を務められており、福祉タクシーの重要性を良くご理解戴いている方です。

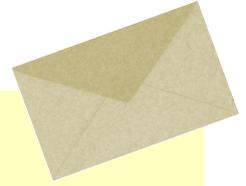
J WMTO への個人会員の獲得施策を毎月の理事会にて引き続き検討しております。

外部事業者との連携以外に会費相当のインセンティブを付与できないか検討しています。AED の提供、IP 無線の提供、スキマ保険の無料付与、資機材の安価提供、ホームページやパンフレットの安価製作、事業者用に特化したクレジットカードの入会資格等のアイデアが出ています。引き続き、検討を続けます。





今回は「Care Taxi Station Tama」の代表、
森山昭彦様よりご投稿をいただきました。



『ご挨拶』

JWMTO 会員の皆様、各社スポンサー様におかれましては、益々のご清栄のこととお喜び申し上げます。設立時に入会のお誘いをいただいた時の事を思い出しますと、『連携』という言葉がキーワードでした。個人が連携しあってグループを形成し、そのグループが連携し、各自治体や行政との連携も始まりました。これから『連携』の軸を、更に強くしていくように会員全員で協力してまいります。

Care Taxi Station Tama（以下、CTS-TAMA）では、偶数月の第二木曜日に開催される医療福祉連携（他職種連携）の研修に参加しております。具体的には、地域のドクターや看護師さん、介護タクシー事業者等、様々な職種の方々が集まり、情報共有や新たな連携の構築を行っております。

今後も、CTS-TAMA は、そのネットワークの一員として、お互いに協力し合い、勉強し、頑張っております。JWMTOの皆様方には、ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。



団体名・代表者 Care Taxi Station Tama 代表幹事 森山 昭彦
本部所在地 〒198-0032 東京都青梅市野上町 2-7-8
電話番号 090-2635-1375
公式サイト <http://cts-tama.com>



介護現場に すぐに役立つ IP 無線



SoftBank 301SJ

1. IP 無線とは？

「ソフトバンク 3G 回線を使用した業務用携帯型トランシーバです。

ソフトバンク 3G サービス内では日本全国で通話が可能、GPS 機能搭載で位置情報・状態の確認が可能です。通話モードは一斉（1:N）、グループ、個別（1:1）などがあり、無線特有の同報性、即時性で重要な情報が即時に伝達出来ます。

*詳細は → <http://www.softbank.jp/biz/mobile/lineup/201sj/>



2. ご利用シーン



車両を複数台ご使用の事業者様での業務連絡(出発・完了、緊急時等)。携帯電話と違い一斉通話にて即時に情報共有が可能です。

3. 導入メリット

事業者間で業務の状況が確認・共有でき、お客様からのお問い合わせ等に直ぐに回答でき、お客様からの信頼向上、配車回数の増加など業務の効率化が期待できます。



東京

TEL 03-5777-3974 FAX 03-3434-8117
〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 芝NBFタワー12F

大阪

TEL 06-4797-7610 FAX 06-4797-7635
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-6 東洋紡ビル4F

公式サイト

<http://www.seiryodenki.co.jp/>





発行元

一般社団法人 日本福祉医療輸送機構 JWMTO
〒110-0012 東京都台東区竜泉2-6-9 ジュネシオン竜泉101
発行責任者：理事長 関澤俊夫
TEL：03-5849-4199 FAX：03-5849-4210
公式サイト：<http://www.jwmto.or.jp/>

